

営農ウィークリーNEWS



向島小学校でのお茶の取り組み紹介



産地である向島地域のお茶を生徒たちに知って、体験してもらいたいという向島小学校の先生からの依頼があり、JA京都中央向島茶業部会員の中西義明さんを中心として毎年栽培管理、茶摘み、製茶などの工程を体験する様々な取り組みが行われています。取り組みは今年で22年目になり、自分たちで育てることでお茶を身近に感じ、摘みだての美味しいお茶を味わってもらいたいという中西さんの思いから12年前に向島小学校内の花壇にお茶が植えられました。以下が生徒たちの取り組んでいるお茶に関する1年間の授業です。

5月 八十八夜 茶摘み体験 (学校茶園) 茶摘み体験 (中西茶園) 工場見学

向島小学校内にある茶園で小学生たちが茶摘みを行います。



中西さんが栽培されている茶園での茶摘み体験と茶工場見学の様子



6月 二番 (煎茶) 茶摘み体験 (学校茶園) ホットプレート製茶体験

学校茶園で摘んだ茶葉をプレートで乾かし、手揉みする作業を繰り返して煎茶を作っていきます。



12月 抹茶教室 (お点前)

中西茶園の茶の葉 (碾茶) を石臼ですりつぶし、抹茶を作成。自分たちで点 (た) てた抹茶をいただく様子



2月 茶香服 (飲み比べ) 体験



玉露・碾茶
煎茶・玄米茶
ほうじ茶

9~3月 学校茶園栽培管理

5種類のお茶を飲み比べて違いを見つける体験です。

施肥: 用意された肥料を移植ごてで茶の根元に施用する。

草引き: 茶の周りに生えている雑草を抜く。

という作業を小学生たちが毎月一回行っています。



茶の根元にあげた穴の中に肥料を入れます。

—TAC information—

来年の、トビイロウンカ防除薬剤は、これで決まり!

フルスロットル® 箱粒剤



予約書でのご注文が、大変お買い得です!
締切は12月30日!

今年、管内で猛威を振るい多くの坪枯れ被害を発生させたトビイロウンカ。トビイロウンカは、6~7月に海外から飛来し、日本で世代交代を繰り返し9~10月には坪枯れ被害を発生させるほどに増殖します。数が増えてからや、坪枯れ被害が発生してからの防除はとても難しく、なかなか思ったような効果が出ません。ウンカ防除では、増殖させないことが大切です!そこで、JAからは「フルスロットル箱粒剤」をおすすめします!ウンカによく効く新規有効成分が長く残効し、ウンカの増殖を抑制することで、坪枯れ被害を抑えます! 2021年産米は、「フルスロットル箱粒剤」でトビイロウンカ被害を防ぎましょう!!!

★ JA京都中央管内の新鮮な農産物を販売します ★

A-COOP商品も盛りたくさん!

千円以上のお買い物で
おしゃれで便利な
エコバックプレゼント

みのり姫の ふれあい マルシェ



日時

12月17日(木)

10時30分 ~ 14時00分

※ 小雨決行 売切れ次第終了となります ※

会場

JA京都中央 神足支店
東側駐車場(ATM横)

長岡京市開田4-14-8

※ 前回開催の様子 (2020.9.10)



お問い合わせは下記までご連絡ください

JA京都中央

☎ 075-955-8575

✉ keizai@kyo-ja.com

主催: JA京都中央 共催: JA京都中央 営農者会



↑公式HP



↑公式LINE

